

会報

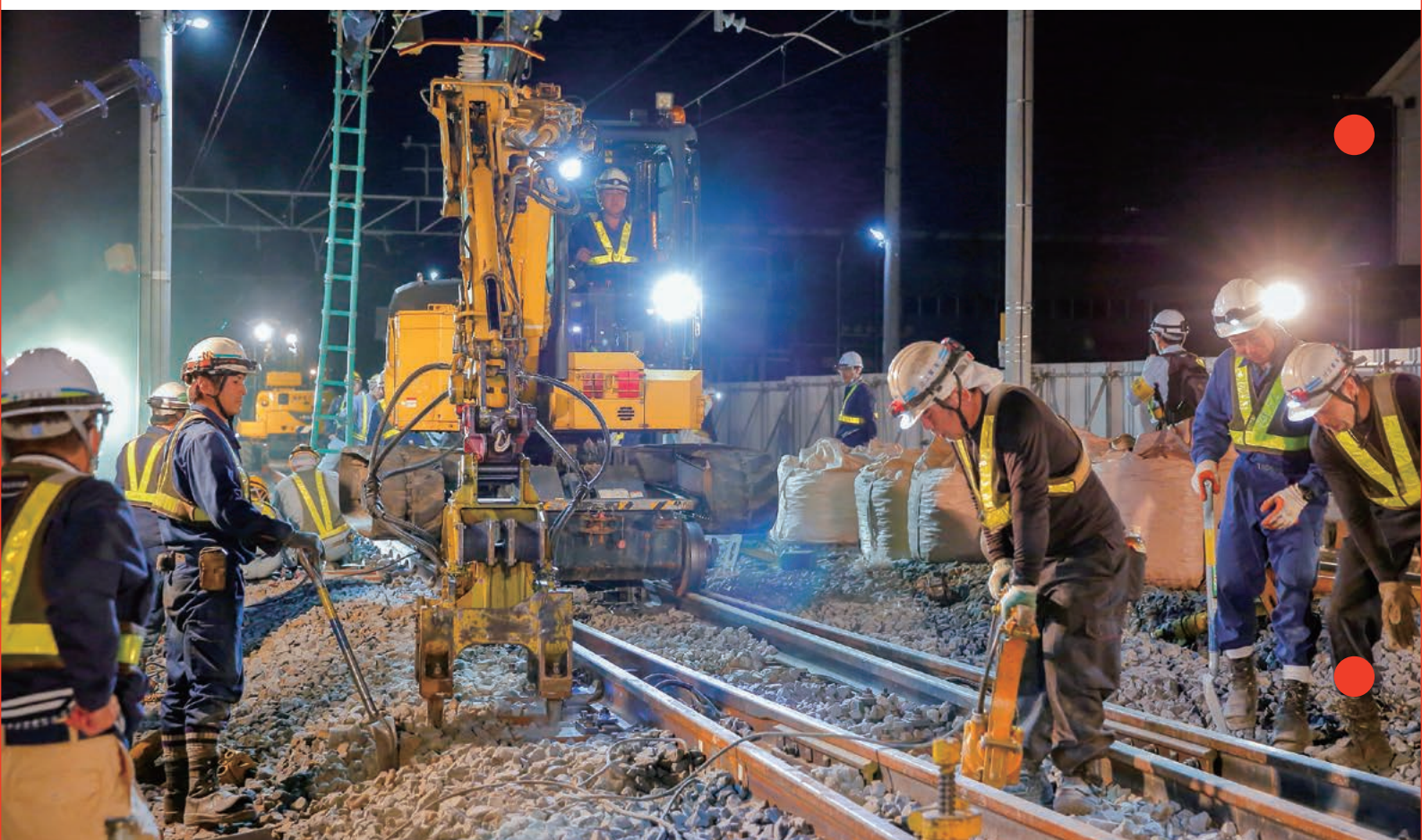
さくゆう

Sakuyu

No. 159

作友会

発刊：2018年（平成30年）6月30日
〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵3-19-7
TEL 052-935-2359 FAX 052-935-2155



Contents

建築部会の活動	2-3	事業主パトロールに密着しました！	11
作友会による採用活動支援	4-7	平成30年度 作友会活動のあしあと	12
第48回定期総会・懇親会を開催	8	新入会員紹介	12
土木の工事紹介	9	編集後記	12
会員企業訪問 Report	10		

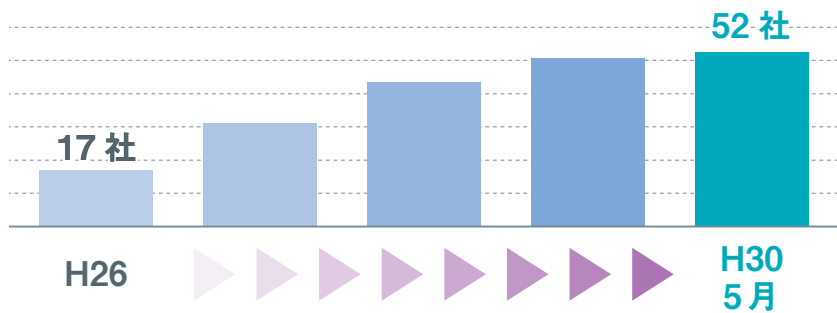
▶ 表紙写真：名鉄犬山線・布袋駅付近鉄道高架化に伴う本線軌道工事
(矢作建設工業(株) 土木事業本部 土木施工本部 積算部 土屋友成さん 撮影)

中部建設青年会議が主催する
「平成30年度 国土をつくる人写真展」で
中部建設青年会議会長賞に選ばれた作品です。



建築部会の活動

出席会社数（平均） ※年6回開催



平成26年に始まった建築部会の会合も平成30年5月に開催された会合で5年目を迎え、24回目となりました。参加される企業も増え続け、初回10社で始まった建築部会も、近年では毎回50社を超える会員企業の参加により、主要協力会社はほぼすべて出席されています。

目指すべき方向性を明確化し課題解決へ

この会合の目的は、矢作建設と協力会社各社が目指すべき方向性を明確にし、より実効的な活動を展開するため開催しています。安全や品質の確保あるいは効率化を目指した新工法、新技術の習得、さらには求人支援や人材育成など、各社にとって有益な情報を共有しています。

自らが発表できる場を提供

会合の主な議題としては、

- 1 安全・品質に関する事項
- 2 会員企業からの事例発表
- 3 出件情報
- 4 入職者増加・イメージアップへの取り組み
- 5 各社の要望・提言 です。

特に今までにない活動内容としては、会員企業自らが発表する事例発表です。矢作建設からの一方の発信だけでなく、会員企業が直面している問題や自社の活動を発表することで、横の繋がりを深めていきたいと考えています。中でも「安全管理活動」と「採用



▲ 株創羽 佐藤社長は自社で制作した動画を用いて発表されました。

活動」がテーマとしてよく取り上げられるため、矢作建設としても重要な課題として位置づけ、安全講習の講師派遣、各種採用活動などの支援を行っています。

貴重なご意見をいただきました

作友会事務局では、会員企業の意見を集め、より意義のある会にしたいという思いから、平成30年5月に開催された建築部会の終了後にアンケートを実施しました。

建築部会の活動に参加してよかったと思う点を教えてください。(複数回答可) H30.05.22

矢作建設の方向性を知ることができた	39名
会員企業の事例発表で取り組みを知ること、自社の活動に役立った	28名
事業主パトロールを通して自社の安全・品質に対する意識が向上した	27名
出件情報を知ること営業活動に寄与した	26名
矢作建設職員や同業他社とコミュニケーションが増えた	22名
採用活動の情報を知ること、自社の活動に役立った	18名 /52名

自由記入欄抜粋

建築部会の活動を通して、改善したことや新たな取り組みを始めたことはありますか？

- マイスターを目指す人が増えました。
- 安全、品質に対する意識が高まりました。
- 他社の事例を参考にし、自社の取り組みに生かしています。
- 取材にお越しいただいたことで、「見られる」という意識が高まり、またコミュニケーションも取れました。
- 事故事例を知ること、社内の水平展開もより濃い内容となりました。
- 求人に対して積極的に取り組めるようになりました。

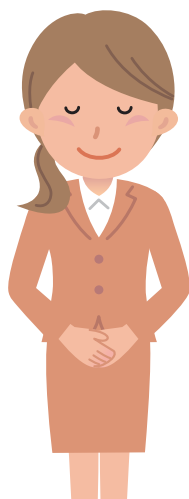
今後、やっていきたいこと、やってほしいことはありますか？

- 二世会を結成したいです。
- 新工法の紹介をしていただきたいです。
- 他現場が気になるので、現場見学会を開催してもらいたいです。
- 会社に来ていただいた際の講習を希望したいです。

その他感想・要望はありますか？

- 毎回充実した内容で、勉強になっています。
- 社員を大切に考え、若手社員の離職率を下げようと思いました。
- 他のゼネコンさんでここまで協力会社と情報交換しているところはありません。
- 普段とは違った切り口で建設業界を見ることができる貴重な機会となっています。
- 引き続きエンジェルレポート等の情報発信をお願いしたいです。

アンケート結果から、「矢作建設の方向性を知ることができた」と回答された方が、52社中39社と7割以上という結果が得られました。また、自由記入欄の回答についても前向きな意見を多数いただきました。作友会事務局としては、今回のアンケート結果を踏まえ、より一体感を高めるために、今まで行ってきた内容をさらに充実させるとともに、常態化している人材不足問題など、会員企業に対してできる限りの支援をしていきたいと考えています。これからも建築部会の活動を通して、矢作建設と会員各社が互いにWin-Winの関係になれるよう相互発展していくことを目指していきます。これからもご協力よろしく申し上げます。



作友会という「枠組」で 採用活動を支援します！

昨今の建設業界は入職者が減少の一途をたどり、とりわけ技能労働者の人手不足は業界全体の課題となっています。作友会としてもこれを最重要課題と捉え、平成30年5月、求人サイトおよびリクルート用の小冊子を作成しました。この活動は、会員企業への入職者を増やすことを目的とし、一社単独では制作やメンテナンスの負担が大きいホームページの運営や求人活動といった会員さんの悩みを作友会という枠組みでバックアップしていくものです。



就職活動の現状

大学生の場合

大学生の就職活動では、リクナビやマイナビといった大手の就職サイトから学生自身が企業を選びます。また、企業展や就活フェアでは他社・他産業との競争になるため、なかなか採用につながらないのが現状です。

そこでターゲットを高校生にしました。

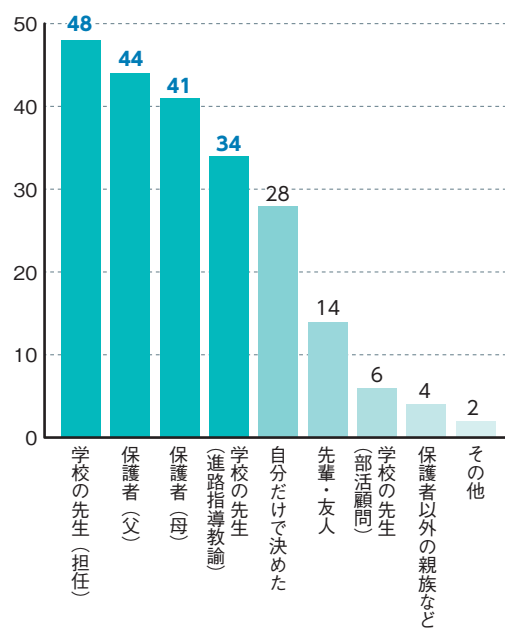
高校生の場合

高校生の場合は、保護者・先生を交えた三者面談で先生に紹介された企業の中から就職先を選びます。一般財団法人建設業振興基金の調査によると高校生が、就職先を意思決定する際の影響者は①担任の先生、②父、③母、④進路指導の先生の順となり、75%以上が先生や保護者の助言に頼っているというデータがあります。

一方で学校へ求人にくる企業は、多いところで数千社にのぼります。その中から、先生が一人の学生に紹介する企業は多くても3社にまで絞られるため、高校へ求人活動に行っても知名度の低い中小企業やホームページすらない企業では、先生もなかなか推薦してくれません。



就職意思決定の影響者 ※3つ以内選択



高校生を獲得するには保護者や先生から信用を得ることが必須条件です

〈出典〉
一般財団法人建設業振興基金
建設業が行う工業高校生採用活動の取組事例集

Recruiting And Job Hunting Activities

02

作友会の採用活動！

こうした現状を踏まえ、作友会は高校生の獲得に向けた採用活動として、求人サイトおよびリクルート用の小冊子を作成しました。小冊子は、進路担当の先生に会員企業を印象付けることと、求人サイトへ誘導を目的としており、求人サイトは、保護者や先生の会員企業に対する信用を向上させることを目的にしています。

ここでは、小冊子と求人サイトの二本立てで、先生や保護者からの信用を得ることを目指した作友会の採用活動について具体的に紹介します。

働く人にスポットをあてた小冊子

Q&A 建設で働くことへの不安
学生さんの疑問に答えます

Q 人間関係に対する不安について

A 建設業は、息が詰まるようなオフィスワークではなく、大空の下でのびのびと仕事をします。また、多くの人と力を合わせてものをつくることから、チームワークを重視します。そんなことから、雰囲気の良い職場づくりに努めており、楽しく人情味にあふれる人が多いです。

Q 給料について

A 建設業では、資格の取得や経験を積むことで、明確なキャリアアップが期待できます。それに伴って給料も上がっていきます。その他、技能習得のための助成金や福利厚生などの充実した企業も多いです。

Q 勤務地について

A 企業の規模や職種によってさまざまですが、大工さんや鉄筋屋さんのような専門工事業社は、地元での施工が大半です。

Q 休日や残業について

A 働き方改革の推進により、週休二日の現場が増えています。また、残業についてもなるべくしないようにという気風が強くなりました。有給休暇や記念日休暇などの長期休暇を制度化している会社もたくさんあります。

Q パソコン、専門技術について

A パソコンも専門知識も仕事を進めていくので心配はいりません。むしろ、やったことのない仕事にチャレンジすることで、仕事の幅がどんどん広がります。

Q 職場環境について

A 最近は「快適職場」という設備が整った現場が増えています。トイレや更衣室、空調が強いたゆっくり休める休憩室など現場ごとに工夫をしています。

Q 資格の取得について

A 建設業には、多くの職種がありそれに付随する資格もたくさんあります。それらの資格取得がキャリアアップにつながります。また、社内での勉強会や資格取得支援、報奨金制度などの充実した企業も多いです。

25

【会員企業紹介 11】

大型クレーンの使い手として工事現場を支えています

創設人数	業 種	本社所在地
10名	移動式クレーンの運転	名古屋市 / 知立市 / 豊川市 / 一宮市

株式会社
ミック

〒467-8561 名古屋市東区東山町三丁目11番地
創業年次：昭和35年4月（1960年）
業務内容：移動式クレーンの運転
従業員数：400名
資本金：7,200万円
連絡先：TEL:052-614-3314
<http://www.micjp.com>

この仕事は私の誇りです
「やる気」を持って一生懸命仕事に取り組み、必ず結果が出ますし、自分の腕も上がります。

16

リクルート小冊子は、建設業の概要と14社の会員企業紹介ページ、社会人として役立つ情報を盛り込んだ内容となっています。企業紹介ページでは会社の雰囲気を具体的にイメージしてもらうために、働く人にスポットをあてた構成になっています。また、就職活動に役立つ情報として、企業選びのポイントや建設業界で働く不安を解消するQ&Aコーナーなども掲載しています。小冊子の最後には採用支援サイトへ誘導するためサイトの紹介ページを掲載し、サイトの閲覧方法等をわかりやすく伝えています。

働くイメージを具体的にしてもらおう！



▲
作友会求人サイトは
こちらで見ることができます



求人サイトは、保護者が就職先の条件として重要視する建設業界の仕事内容、学生が就職先の条件として重要視する勤務地や会社の雰囲気を具体的に伝えることにこだわりました。

運用開始時点で18社の会員企業を登録しており、学生や保護者の要望にあわせた地域別・職種別の企業検索が可能です。

サイトにアクセスしていただいた保護者に、自分の子どもが働く業界・業種を具体的にイメージしてもらうため、「仕事を知る」と題して建設業界の役割、建設業の一日、工種別の仕事内容を紹介するページを掲載しています。

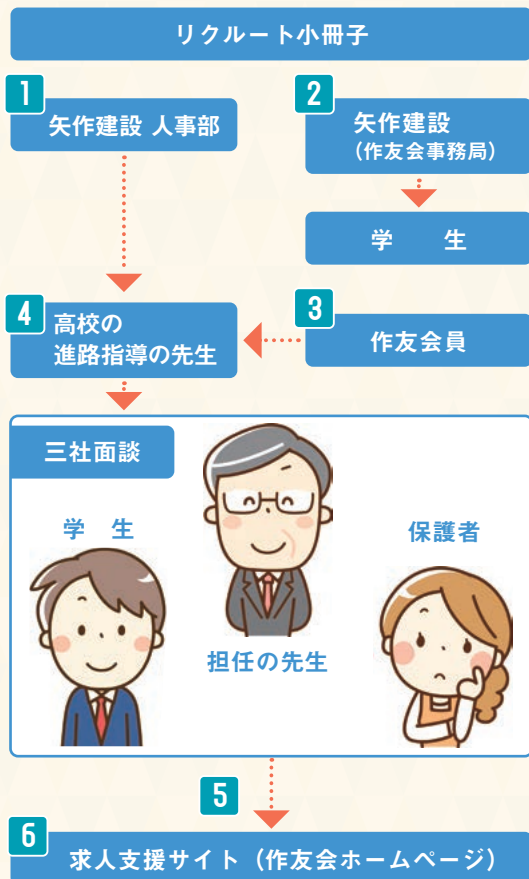
工種別の仕事紹介ページでは、建設工事に関わる工種を躯体・仕上げ（外部）・仕上げ（内装）・設備・土木・鉄道の6つに分類しており、作業風景のスナップ写真や工種の紹介動画を掲載することで、保護者により具体的な仕事内容をイメージしてもらうよう工夫しています。



また、学生に会社の雰囲気を伝えるため、サイト内に簡単な企業紹介ページを掲載しています。企業紹介ページは、会社で働く人の笑顔にスポットを当てた写真と代表者や先輩社員のインタビュー動画を中心に作成しています。さらに、企業紹介ページは会員企業がお持ちの自社サイトへとリンクしており、学生により詳しい会社の情報や雰囲気を伝えることができる構成となっています。

今後、作友会事務局は随時、サイトの更新・企業紹介ページの作成を行い、最終的に作友会に加入している全会員をサイトに掲載していきたいと考えています。

採用活動の流れ



- 1 矢作建設の人事担当が高校を回る際、進路担当の先生に小冊子を配布し、矢作建設とパートナー関係にある協力会社として作友会員を紹介する。
- 2 矢作建設が開催する見学会や出前授業、または、技術フェアに来た学生達に直接小冊子を配布する。
- 3 作友会員からも小冊子を活用し、高校へ求人活動することで、就職担当の先生に信用できる会社であることをアピールする。
- 4 こうした資料やPR、求人などを基に、学生は保護者と担任の先生を交えた三者面談で会社を紹介してもらう。
- 5 保護者は紹介された作友会の求人サイトにアクセスして会社の情報や仕事内容を知る。学生は紹介されたサイトにアクセスし、写真や動画を見て会社の雰囲気を知る。
- 6 求人支援サイトに問い合わせフォームを設け、学生や保護者、先生などからきた質問の受け答えを作友会事務局が代行する。

すでに、矢作建設の人事部が高校を訪問し、リクルート小冊子を配布しています。今後も見学会など学生と接するごとに小冊子を配布することで、引き続き作友会の採用活動を支援していきます。

理事会・定期総会 特別講演・懇親会



平成30年4月18日(水)、名鉄グランドホテルにて第94回理事会、第48回定期総会および特別講演、懇親会を開催しました。

定期総会・特別講演

第48回となる定期総会を開催し、作友会員144社180名が出席しました。冒頭では作友会の澤野会長が挨拶を述べられ、その後、議題に沿って滞りなく終了しました。

定期総会後の特別講演では、落語家の三遊亭多歌介さんをお招きし、「江戸下町の安全活動」落語に学ぶ、安全の知恵」と題して1時間にわたり講演と落語を披露していただきました。笑いを交えながらの安全に関する講演と落語で、今までは一味違う特別講演となりました。



▲ 落語家 三遊亭多歌介 氏

懇親会

特別講演後には、矢作建設工業(株)の高柳社長、大澤副社長をはじめとする役員24名を招き、懇親会を開催しました。

冒頭に高柳社長より挨拶をいただきました。昨年度末である3月は、土木・建築ともに竣工物件が多かったことを振り返り「各工事とも無事に引渡しをすることができ、多くのお客様から高い評価と感謝をいただいた。皆様のご協力に厚く御礼申し上げます」と述べら



▲ 作友会 澤野会長



▲ 矢作建設工業(株) 高柳社長

れました。また、働き方改革についても触れ、作友会員に向けて「現場の品質、安全の向上はもちろん、働き方改革に対する取り組みに、矢作建設のパートナーとしてぜひ取り組んでいただきたいので、お願い申し上げます」と述べ、挨拶を締めくくられました。

その後、作友会の澤野会長による乾杯の音頭で懇親会が始まり、終始和やかな雰囲気で作友会員と矢作建設役員が交流を深めました。

最後に作友会の岡本副会長の中締めで、懇親会は盛況のうちに終了しました。



土木の工事紹介

**名鉄犬山線
布袋高架本線土木工事**

工事概要
 現場住所：愛知県江南市北山町
 西地内
 工期：平成25年11月28日
 ～平成32年1月31日



線路の上り線、下り線に挟まれた現場です！

- **現場を紹介してください。**
 当事業は、名鉄犬山線布袋駅を中心に鉄道を高架化する事業です。線路により東西に分断された市街地を一体化し、活性化させる目的で行われており、国道155号線の拡幅および周辺市道の整備に併せて6箇所の踏切を除去します。そのうち当社が施工する箇所は、鉄道高架事業の中心となる駅部工事です。
- **現場で特に力を入れて取り組んでいることを教えてください。**
 列車の安全・安心・安定輸送の確保を重点に置き、安全面において営業線近接作業手順の順守および教育・指導を行っています。また、工事期間中はCS向上を図り、駅利用者に対し安全な通路の整備、お客様目線での施工を心掛けています。

矢作建設工業株式会社 土木事業本部 土木施工本部 施工部 牧野 拓磨 さん

安全、品質面の細かいところにも気がついています！

- **矢作建設の印象を教えてください。**
 明るく元気で笑いの絶えない職員がいる会社です！
- **現場を良くするために、心掛けていることを教えてください。**
 資材の整理整頓です。ゴミはすぐに片付け、現場をいつもきれいにすることです！



株式会社 増田 茂 さん

会員企業 訪問 Report

毎号連載の作友会員企業を訪問する『会員企業訪問 Report』!!
今回は建築部に所属されている村瀬業務店さんの本社へ訪問し、お話を伺いました。



株式会社 村瀬業務店

所在地：名古屋市 北区
業 種：左官業

Pick up!



当社は、創業250年を誇る左官業者です。これまでも名古屋城をはじめとする古い建物の工事に携わっており、長い歴史を持っています。

どんな会社？



村瀬業務店インタビューの様子はこちらで見ることができます

若手の育成は？

新人社員には、私が理事を務める愛知県左官高等職業訓練校に入校してもらいます。ここでは月に3日、施工に必要な材料の理解、各種施工方法、構造計算、積算技術、法規および安全衛生等を学びます。今年も数社から、高校を卒業した10名の新入生が入校してくれました。彼らにはここでの学びを生かし、匠の技を継承してもらいたいと思います。

仕事のやりがい？

何もないところに建物を完成させたときの喜びです。近くを通ったときには、なんとも言えない誇らしい気持ちになります。また、自分が施工に携わった建物が孫の代まで残り「これは、じいちゃんがつくったんだよ」と話せることも、大きなやりがいの一つとなっています。

会社の目指す姿は？

経営理念は「伝統ある左官の技術・技能を現代に生かし、社会に貢献するとともに、技能者の社会的地位の向上に邁進する」です。当社では、先輩諸氏から伝えられた匠の

長い歴史があるだけでなく、伝統の技の継承のために人材育成にも力を入れている、そんな姿がとても印象的でした。仕事のやりがいについて話されている姿もキラキラとしていて、私も頑張ろう！と改めて思いました。
お忙しい中お時間をいただき、ありがとうございました！

(作友会事務局 滝澤)



技を継承するとともに、その時代の要請に応えて研鑽努力を繰り返して、若い技能者の育成を行います。これからの若者が夢と希望を持てるような会社を目指しています。





事業主パトロールに密着しました！

作友会の事業主の皆さんは毎月、矢作建設工業(株)の各現場でパトロールを実施し、現場と職人さんの安全管理に貢献しています。今回は昨年のパトロール実施率90%以上と積極的な活動をしている名北電気工事(株) 児川社長のパトロールに同行し、お話を伺いました。



児川社長はどのような思いで事業主パトロールに取り組まれていますか？

危険事象を見つけ、対処の方法を判断するのは実際に現場で働く社員よりも客観的にみられる目を持った第三者だと思います。事業主である自分が直接目により、自社に戻ってから指導、注意、そして承認もできると感じているため、可能な限りパトロールはさせていただいています。現場に行った社員が、事故無く、無事に帰ってきてくれることが、何よりの願いです。

事業主パトロールを実施してから、会社や職人さんが変わったと感じたエピソードを教えてください。

現場での注意点や今後の対応についてまとめた事業主パトロールの提出書類を全作業員が見られるよう会社に掲示したところ、事故を起こしてはいけないという意識が高まり、作業員同士で反省や注意事項を伝え合うようになりました。



名北電気工事(株)
児川 一夫 社長



事業主さんが現場を巡回すると職人さんの安全意識が高まり、会話を通して現場への意見・要望が出ているようです。また、現場への要望等から、われわれが考えていることとの隔たりを感じたり、思わぬ気づきをもらうことがあります。これらの隔たりを明らかにすることや何かを気付かされることも、事業主パトロールのおかげだと感じています。

矢作建設工業(株) 建築事業本部 施工本部 施工部 錦見 浩二 所長



▲
事業主パトロールの様子は
こちらで見ることができます

平成 30 年度 4 月～6 月

作友会活動の あしあと



● 第 94 回理事会

4 月 18 日、名鉄グランドホテルにて開催しました。

● 第 48 回定期総会

4 月 18 日、名鉄グランドホテルにて開催し、144 社 180 名の会員が出席しました。

【詳細は 8 ページ】

● 建築部会安全パトロール

4 月～6 月に、建築部会員 6 社と矢作建設職員延べ 12 名が 3 現場のパトロールを実施しました。

● 第 24 回建築部会

5 月 22 日、矢作建設工業(株)本社にて開催し、建築部会員延べ 52 名と矢作建設役職員 18 名が出席しました。

【詳細は 2～3 ページ】

● 職長・安全衛生責任者教育

5 月に矢作建設工業(株)鉄道技術研修センターにて開催し、22 名が参加しました。

● 安全衛生推進大会

6 月 11 日、メルパルク NAGAYA にて開催し、作友会員 200 名、矢作建設役職員・関連会社役員 164 名が出席しました。

新入会員紹介

今回の理事会および定期総会にて、新たに 2 社の会員様が入会されました。新入会員 2 社からのメッセージをご紹介します！



株式会社 陣内工業所

業 種：総合設備工事 (管・空・電)

当社は給排水衛生設備、空調設備、電気設備工事の設計・施工を事業としております。作友会の会員として相応しい成果を残せるようさらなる努力をしております。よろしくお願ひ致します。



六興電気株式会社 名古屋支店

業 種：電気設備工事

この度は、作友会に入会させて頂き誠にありがとうございます。高品質と安全第一で頑張りますのでよろしくお願ひ致します。



編集後記

作友会の皆様、いつもお世話になっております。事務局の針尾です。今年度は会報誌「さくゆう」の発行回数を増やし、会員の皆様によりたくさんの情報をお届けできるように努めて参ります。

さて、今号に掲載しましたとおり、この度作友会ではリクルートブックを作成し、求人のためのホームページを開設しました！皆様の採用活動において、少しでも支援できたらと思う次第です★今回取材にご協力いただきました会員の皆様、ありがとうございました！今後とも矢作建設工業(株)ならびに作友会をよろしくお願ひ申し上げます。

(作友会事務局 針尾)

作友会へのご意見・ご要望は、右記メールアドレスまでご連絡ください。 info-sakuyukai@yahoo.co.jp